



# 美木中だより 4月号

学 校 教 育 目 標

自立貢献

～自己を認識し、自分の人生を選択し、  
表現することのできる生徒の育成～

令和6年4月26日  
発 行  
尾道市立美木中学校

## 第78回 入学式が挙行されました。

4月9日（火）、第78回入学式が挙行されました。本年度は64名の新入生をお迎えすることができました。新しい制服に身を包み、きりっとした表情で式にのぞむ新入生の姿は、見ていてもとても清々しいものでした。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。これから始まる中学校生活が、充実した素敵なものになることを心よりお祈りしています。すばらしい学校生活を送ることができるよう、全教職員が一丸となり邁進して参ります。



また在校生の保護者の皆様、本年度もよろしくお祈りします。子どもたちも新しい学年になり、期待に胸をふくらませ、新学期のスタートを迎えました。生徒202名、切磋琢磨しながらの日々の成長をしっかりと見守っていきたいと思います。これから1年間、どうぞよろしくお願い致します。



### 令和6年度 生徒数 等

いつでも相談にのります

体罰、いじめ  
セクシュアル・ハラスメント  
相談窓口

尾道市立美木中学校  
TEL 0848-48-0515  
FAX 0848-48-5060

【相談内容】  
・教職員からの体罰やセクシュアル・ハラスメントについて  
・いじめについて  
【相談窓口】  
教頭先生 教務主任・養護教諭の先生  
※その他、話しやすい先生に相談して下さい。  
※職員室、保健室に来て、声をかけて下さい。

|    |      |     |    |     |
|----|------|-----|----|-----|
| 1年 | 1組   | 9   | 21 | 30  |
|    | 2組   | 10  | 20 | 30  |
|    | かがやき | 1   | 0  | 1   |
|    | コスモス | 1   | 2  | 3   |
| 2年 | 1組   | 22  | 16 | 38  |
|    | 2組   | 21  | 17 | 38  |
|    | かがやき | 1   | 0  | 1   |
|    | コスモス | 1   | 0  | 1   |
| 3年 | 1組   | 17  | 11 | 28  |
|    | 2組   | 16  | 11 | 27  |
|    | かがやき | 2   | 0  | 2   |
|    | コスモス | 3   | 0  | 3   |
| 合計 |      | 104 | 98 | 202 |

## SSR（スペシャルサポートルーム）が開設されて3年目になりました。

SSRは、学校での集団生活や学習になじみにくいと感じたときや心にしんどさを抱えたときの「居場所」となり、自分の強みを生かしながら「成長」する場となることをめざしています。SSRの利用を希望する場合は、学級担任またはSSR担当者（浜原）に伝えてください。

## 式辞（入学式）

美木中学校の桜も満開となり、新しい門出を祝福してくれている今日のよき日に、本校PTA会長 毎田 純隆 様を始め、多くのご来賓の皆様、また保護者の皆様のご臨席を賜り、尾道市立美木中学校第七十八回入学式を挙行できますことに、衷心より、厚くお礼申しあげます。また、先ほどは 尾道市立美術館館長 新苗 美緒 様より尾道市教育委員会 告示をいただきました。誠にありがとうございました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの真剣なまなざしから、今日から始まる中学校生活への熱き思いが伝わってきます。

さて、今日からこの伝統ある美木中学校の生徒となった皆さんに三つのことを希望します。

一つ目は、「あたりまえのことを、あたりまえにできる生徒になる」ということです。難しい言葉で言うと「凡事徹底」と言います。日常生活で言えば、「時間を守る」「挨拶をする」「掃除をする」

る」など、あたりまえのことを徹底して、やり切るということです。日本とアメリカの野球界で大活躍し、多くの偉大な記録を打ち立てたイチロー選手は、高校生の時、一日に十分、素振りをしていたそうです。これなら私たちにもできそうですが、イチロー選手のすごいところは、それを一年三百六十五日、三年間、毎日続けたそうです。イチロー選手は「小さいことを積み重ねることが、とんでもない所に行くただひとつの道だ」とあたりまえのことをコツコツと徹底して行うことの大切さを語っています。

二つ目は、「失敗を恐れず、積極的に挑戦する生徒になる」ということです。そのために一つお願いがあります。それは、教室を、失敗を笑わない、そして、失敗を恐れない、そういう場所にしてほしいということです。挑戦することを諦めることなく、どんどん自分の限界に挑戦してください。応援しています。

三つ目は、「こころの扉を拓く」ということです。この言葉は、本校の校訓です。現在の千円札に描かれている人物で、黄熱病の研究に生涯を捧げた野口英世は、「人は能力だけではこの世に立つことはできない。たとえ立身しても、機械と同様だ。人は能力とともに『徳』を持つことが必要である」と言いました。学校では多くのことを学びます。多くの知識が身についたとしても、他者への優しさや、思いやりを持つなど、人としての成長がなければ社会で生かすことはできません。そのために、こころの扉を拓き、豊かな心を育ててほしいのです。

皆さんが、学ぶ意欲を持ち、挑戦し続けることに期待しています。私たち教職員も、授業力に磨きをかけていきます。

保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。私たち教職員一同、生徒の限りない可能性を信じ、その力を最大限伸ばすことができるよう、全力を挙げる覚悟です。本校の教育方針をご理解の上、何卒ご協力賜りますようお願いいたします。

終わりにになりましたが、ご臨席を賜りました皆様方の今後ますますのご発展とご多幸を祈念申し上げます。第七十八回入学式の式辞といたします。

令和六年 四月 九日  
尾道市立美木中学校長  
阿 世 比 丸 一 樹